

六甲山自然案内人の会平成 25 年 5 月度定例観察会報告書

実施日 : 平成 25 年 5 月 12 日 (日)

担当班 : 2 班

コース : 阪急夙川駅～夙川河川敷～北山緑化植物園～北山貯水池～神呪寺山門～甲山森林公園

参加人数: ビジター: 29 名 会員: 28 名 計 57 名

テーマ : 都市近郊で新緑の植物園を楽しむ

概要

夙川河川敷では、数多くの帰化植物や小さな草花等を、植物園ではハンカチノキやトビカズラ等の珍しい植物を中心に植生観察を行った。

解説事項

夙川公園について

夙川沿いに南は香栢園浜から北は銀水橋までの 4 km、20.8ha の都市公園。

桜が約 1660 本、松が約 1520 本植えられており、「日本さくらの名所 100 選」「日本歴史公園 100 選」等に選ばれている。

ソメイヨシノ: 約 1200 本 ヤマザクラ: 約 70 本
オオシマザクラ: 約 110 本 カンザン: 約 100 本



甲陽園について

大正 7 年から住宅地・別荘地として開発が始まる。

また、『東洋一の大公園』として甲陽遊園地も開発される。

遊園地には家族ブランコ・20m の大スベリ台・自動木馬等や 4,000 人収容できる劇場もあった。

さらに、映画撮影スタジオも併設されていた。

60 室を有する宿泊施設や、『つる家』『播半』といった高級料理旅館も数件あり当時はかなりの賑わいであったようだ。

コナラメリンゴフシ

ナラメリンゴタマバチによって、前年度の頂部の木の芽に作られる虫えい (虫こぶ)。

淡緑色や白っぽく、日に当たった部分は赤色をおびる。真っ二つに割ると、タマバチの幼虫が入っている。5 月下旬までに羽化し 6 月下旬に成虫となって飛び立ち、地中の根に産卵する。卵は 7 月に孵化 (ふか) して根に虫えい (虫こぶ) を作り、無翅 (むし) 成虫が 12 月に現れて枝先に這い上がって冬芽に産卵する。



神呪寺について

神呪寺は千年を超える歴史を持つ真言宗の寺院。淳和天皇の後、後の如意尼が827年開祖。空海ゆかりの寺なので「お大師さん」と親しみをこめて呼ばれている。

寺の名前の由来

元来「神の寺」、つまり「かんのじ」と呼ばれていたのが、訛って「かんのうじ」となったと伝えられている。神呪（シンジュ）は「仏の真の言葉と」言う意味がある。

ご本尊、如意輪観音

河内の観心寺、大和の室生寺と共に日本三如意輪観音と称されている。

桜の寄木造りで、830年弘法大師が、開祖如意尼のお姿をそのまま写して刻まれたとされている。

国の重要文化財で、毎年五月十八日にご開帳。



後記

前日までの雨の影響が心配されたが、好天に恵まれ多くの方々に参加していただいた。

北山緑化植物園では、たいへん珍しい植物（トビカズラ）を見ることができ有意義な観察会であった。

講師を務めていただきました皆様のご協力に感謝申し上げます。

5月12日
定例観察会コース図



阪神西宮行
(土、日)
甲山森林公園前発
14:55 14:11
15:55 15:11
16:55 16:11
(直行) 西行

- 風川の河原で見られる草花
- マツグミ ナンキンハセ センダン
 - ニガイチゴ マグノハイナサ マバウラン
 - セリ ムラサキカタハミ キユウリクサ
 - カラムシ ニワセキョウ イヌガラシ
 - オオバコ ヘラオオバコ オオカワデシヤ
 - エゾノキキシコハコバ ハコバ
 - タテイヌノフグリ オランダミナグサ
 - カラスノエトウ スズメノエトウトキワハセ
 - オランダガラシ ナガシバケシノミツツリ
 - ノミフスマ ツメクサ ヒメツルソバ
 - チネコグサモトキエ キタタネ カキクサ
 - メマツヨイグサ アメリカブクロ ハクソクズラ
 - スイカズラ モミジ葉
 - ツルトクダミ ハハコグサ オトケノサ
 - オニタビラコ タネツケバナ スイバ
 - ムラサキサギゴケ ツタバウラン
 - ハビイチゴ ケキツネノボタン ヒメジョオン
 - シロツメグサ セイヨウタネ
 - ヒメオドリコンウ ヤエムグラ 1ゲシ
 - イモカタハミ キキョウソウ キランソウ
 - ヤブジラミ タネツボスミ

河原の草花

集合場所 阪急風川駅南口
集合時間 9:00

阪急 河川駅 説明 トイレ